

## 方丈の間でミニライブ

紅葉が一層の深みを増した11月18・19日、ともしびミニライブが方丈で行われました。今年は両日ともに雨にたたられ（18日は灯籠点灯直後、19日はライブ終了後）灯籠の火が消えるというアクシデントに見舞われましたが、ミニライブは両日ともに心に染みる感動的な音楽を楽しんでいただきました。18日は久しぶりに「はなちゃんず」を迎え、よし笛の透き通った音色から生み出される心地良いハーモニーに癒されました。特にジブリの世界には皆さん聞き入っておられました。また、シークレットゲストとして飛び入り参加したSKY（大阪府出身の姉妹ボーカルデュオ）さんには奥永源寺公式イメージソング「円（まどか）」を披露していただきました。



はなちゃんずのよし笛コンサート



透き通った歌声が人気のSKY

また、シークレットゲストとして飛び入り参加したSKY（大阪府出身の姉妹ボーカルデュオ）さんには奥永源寺公式イメージソング「円（まどか）」を披露していただきました。

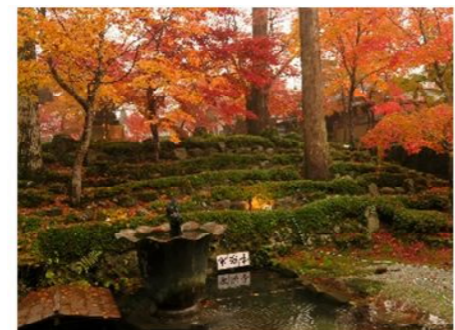
19日は小椋市長のあいさつに始まり、元祖吉田兄弟（GYK）によるギターとマンドリンでカントリーミュージックの世界を繰り広げていただきました。また小椋市長も飛び入りで参加していただき、カントリーロードの熱唱を楽しく聞かせていただきました。



小椋市長も飛び入りで熱唱



元祖吉田兄弟によるライブ



点灯式を前に灯籠に着火するスタッフ



永源寺相谷町の皆さんは、六角氏の家紋をデザイン

# 2017 大本山永源寺 ライトアップ

2017.11.4 - 11.26



## 全国から、ようこそ永源寺へ

大本山永源寺門前の観光案内所前に、「ようこそ永源寺」へと書いた日本地図が掲示してあり、毎年赤いシールを貼ってもらっています。ルールはお住いが現住地であること、自分の意志で貼ることです。大人から子どもまで、「これは面白い」と、皆さん郷土愛に燃えておられます。



11月1日にスタートし、20日余りで全都道府県を制覇しました。北は北海道の礼文島、南は沖縄や奄美大島、海外では遠くのUSA、ドイツ、スイス、ブラジル、近くの中国、台湾、香港、韓国、ベトナムなど、国際化になりつつあります。昔は関西圏が多かったのですが、近年石樽トンネルの開通により中部圏の愛知、三重、岐阜から来られる人が格段に増えました。特に今年は、日本遺産とライトアップのPR効果により、夕刻から夜遅くにかけて観光バスがたくさん入り、永源寺の名が全国に響き渡っています。永源寺観光ボランティアガイド

## 自治会の総力で おもてなし

永源寺高野町 永源寺相谷町

11月18、19日、あいにくの雨模様の中、今年も永源寺高野町と永源寺相谷町自治会の皆様のご協力をいただき大歌橋周辺と川べり、階段から総門までの参道に灯籠を並べ点灯していただきました。

雨にたたかれ消えてしまったのは残念でしたが毎年創意工夫で灯籠を並べていただき、ライトアップに来られる参拝者の方々に最高のおもてなしを行っています。



## 境内に響く 太鼓サウンド&琴の音色

ライトアップ点灯式

11月4日、カウントダウンを合図に一斉にライトの点灯が行われました。今年も点灯式典の前に鈴鹿寺番太鼓を披露していただき、式典では山田まちづくり協議会会長、井上永源寺総長からご挨拶をいただきました。また、地元出身の琴演奏者、小倉あいさんにライトアップされた庭園を前に琴の演奏を披露していただきました。

